

海老名市立有馬小学校 学校運営協議会 議事録
(令和5年度 第2回)

1 日時 令和5年11月21日(火) 9:45~12:20

2 場所 海老名市立有馬小学校 校長室

3 出席委員 山口 慎二委員(委員長)、古郡 宗正委員、二見 隆江委員、
小松 明委員、村山 紀行委員、奥谷 婦貴子委員、住田 晶子校長、
長野 真武総括教諭、前田 潤子教頭

4 会議の内容

(1) 授業参観

古郡委員:子どもたちが外でよく遊んでいる。異学年で共に遊んでいる姿もよい。

(2) これまでの学校の様子について

校長:学校行事、全国学力・学習状況調査結果、通学かばんを考える会の経過およびアンケート結果についての報告。

二見委員:学力に課題があるが、それはのびしろである。切れない強さもありまっ子にはある。

古郡委員:地域のつながりの強さが子どもたちを育てている。

校長:人が集まる建物としての学校の役割を大切にして、教育活動を行っていききたい。

山口委員長:子どもたちが通学かばんをどうとらえているかの視点も大切ですね。

古郡委員:みのり幼稚園は自由であり、リュックで登園している。

二見委員:保護者への通達は時間をかけて行うとよい。すでにランドセルを購入している家庭もあるので。リュックだと、黄色いランドセルカバーをどうつけるのか?

山口委員長:1年生の黄色いランドセルカバーを見ると、守ってあげないといけない、という心情になる。

村山委員:海老名市でランドセルをつくる方法もあるのではないか。

古郡委員:ランドセルかリュックかだけではなく、途中でかばんを変えられるという選択肢もあるとよい。

(3) 地域と学校の連携について、

長野総括教諭:今年度の地域と学校の連携について報告。PTA主催のはるにれフェスタの内容を検討していきたいので、みなさまのお力もお借りしたい。

二見委員:昔はPTA主催ではなく、学校主催だった。児童が準備したお化け屋敷などがあった。いつのころからかPTAに主体が移行した。

古郡委員:総合的な学習の時間の一環として開催できるとよい。

小松委員:ポップコーンの機材を社協に借りて、ポップコーンも出していた。

古郡委員:子どもが失敗したとしても、自分でザラメを入れて、綿あめをつくる経験をさせるとよい。

山口委員長:特別支援級と社会とのつながりがこの表にはない。杉久保小学校の支

援級と交流事業でいもほりを行っている。ぜひ、そういう授業もおこなってほしい。

古 郡 委 員：学校はお金儲けしてはいけないのか？花火の観賞場所等工夫次第で、児童の活動に関わるお金を獲得していく方法もあるのではないかな。

(4) 次年度に向けて

教 頭：学校評価アンケートの実施、令和6年度学校予算について報告。

長野総括教諭：モジュールタイム導入による日課変更について報告。

奥 谷 委 員：授業時間が少なくなるということではなくて、学校の滞在時間が少なくなるということですね。

小 松 委 員：15分の朝の時間の有効活用ということですね。保護者への説明を丁寧におこなっていただきたい。

(5) その他

校 長：2学期の通信票のコメント欄が面談に振り替えになること、PTAのあり方について検討に入ったことを報告。

小 松 委 員：PTAが任意加入になっても、子どもたちが主役だから、PTA会費を集めた中で活動するしかない。バザーの収益をあてるという方法もあるので、保護者の都合に関係なく、子どもたちのための運営を考えてほしい。

村 山 委 員：現状ではPTAに加入している家庭の方が多いが、それが少数派となったときに、また、運営方法の見直しが起こるだろう。

小 松 委 員：教職員の入会についても問われていくだろう。社会常識と個人の意思。

二 見 委 員：新入生説明会で文書ではなく、言葉で直接伝えていくのがよいのでは役員となり手がPTA加入への課題となる。

古 郡 委 員：PTAのメリットを強調して伝えていくとよい。

奥 谷 委 員：行事ごとのサポーターを募集する方法もある。年間ずっと役員というのは大変だけれど、サポーターなら協力者が出ると思う。ただ、パートのシフトの関係で、2、3ヶ月前に依頼があるとよい。

村 山 委 員：その時代のPTA本部の考えが反映される。

古 郡 委 員：PTA本部OBの意見も聞くとよい。

小 松 委 員：PTAをやりたい理由を述べる人と、続けたい理由を述べる人がいるだろう。役員となると加入に消極的になってしまうだろうが、会員としてPTA活動に協力となると、積極的かもしれない。

二 見 委 員：1年生の見守りボランティアの役割等もある。子どもたちの安全面を強調していくとよい。

村 山 委 員：役員をやらされる、と思うと、PTA存続反対になるだろう。

古 郡 委 員：市P連は藤沢市にはない。

小 松 委 員：PTAがなくなった自治体には、結局同類の団体が生まれている。学校の負担を軽減するため、代替組織ができる。そうなると、その代表が必要になってしまう。

古 郡 委 員：PTA会費が2000円くらいなら、負担なく加入してくれるのではないかな。

二 見 委 員：PTA役員をやると、やる前は負担に思うが、やった後に、良さの方が

残る。

校 長：ご意見ありがとうございます。令和7年度のPTAの運営について、ご意見を生かし、整えていきます。

(6)次回の日程確認、閉会

※次回開催予定 令和6年2月16日（金）9：45～